

ハンガリー学会第8回研究大会・総会
2019年12月7日(土) 於 松山大学
プログラム

(理事会会場…文京キャンパス東本館7階会議室3)

- 理事会会場設営・準備／会計監査(柳原・田代・荻野) 10:00-10:30
- 理事会 10:30-11:30
- 昼食／研究大会会場設営・準備(理事) 11:30-12:30

(研究大会・総会会場…樋又キャンパス2階H2E教室)

- 総会(理事会報告／会計報告) 12:30-13:00
- 休憩・準備 13:00-13:15

- 研究大会 13:15-17:45

13:15-13:45 「バルトーク作曲技法のジャズへの影響」 三苫民雄(愛知産業大学短期大学)

13:45-14:15 『『オスマン帝国封国モルダヴィア君公ガスパール・グラチアニとトランシルヴァニア君公ベトレン・ガーボル』』 先浜和美(博士(文学))

14:15-14:25 休憩

14:25-14:55 「18世紀の市場町ミシュコルツにおける「ツィガーニ」の居住領域(仮)」

市原晋平(神戸大学大学院人文学研究科 研究員)

14:55-15:25 「仏教のハンガリーへの受け入れ: 20世紀初頭のカトリック教とプロテスタン教の神学者などの仏教について論考と分析」

キライー・アッティラ(城西国際大学)

15:25-15:35 「『ハンガリーライブラリー』についての簡単なお紹介」 キラーイー・アッティラ

15:35-15:50 休憩

15:50-16:20 「コストラニーとチャートの町サバトカ」

岡本真理(大阪大学)

16:20-16:50 「体制変動から30年: 何が変わったのか」

家田修(早稲田大学)

16:50-17:20 「Year Zero history としての1989年ーポスト体制転換期のハンガリー史」

荻野晃(長崎県立大学シーボルト校)

17:20-17:45 総合討論・閉会の辞

- 懇親会: 18:30-

➤ 「一凜」 松山市勝山町2-7-15 089-915-1114